

草の根ピンポンプロジェクト（～卓球で全世代をつなぐ～）
卓球台配布事業 実施要項

公益財団法人 日本卓球協会

1. 背景

卓球が国民に愛されるためには、水泳のように幼い頃に誰しも慣れ親しむ競技であることが重要である。全ての子どもが親しみ、また、大人になってからも気軽に触れることのできるスポーツとなるためには、道具（卓球台）の配備を中心に、卓球に親しむ機会を多面的に提供することが必要である。また、高齢者の認知症予防や体力維持に卓球が有効的であることから、同じく道具（卓球台）の配備が期待される。

日本卓球協会は定款で「卓球の普及振興を図り、もって国民の心身の健全な発展に寄与する」としている。「JTТА PROJECT 100」の『3-1 国民的スポーツに育てる、草の根レベルの環境整備』を草の根ピンポンプロジェクト（～卓球で全世代をつなぐ～）と銘打ち、全国の卓球活動施設を対象に卓球台を配布（寄贈）する運動を推進することで定款に定める卓球の普及振興を図りたい。

2. 卓球台配布対象施設および配布優先順位

- ① 小学校 ② 児童福祉施設 ③ 特別支援学校 ④ 障がい者施設 ⑤ 公民館 ⑥ 高齢者施設
⑦ 幼稚園 ⑧ 保育園

3. 期間

2024年～2033年（10年間予定）

4. 配布予定台数

年間約15台×10年間＝約150台

5. 応募

日本卓球協会 HP 等での応募

6. 特記事項

- ・ 応募は、学校や事業所単位とし、個人での申込みはできません。
- ・ 営利目的での申込みはできません。
- ・ 配布物は、卓球台のほか、ネット一式・ラケット・ボールが含まれます。
- ・ 応募結果は追ってご連絡いたします。
- ・ 当選の場合に限り、設置先（学校や事業所等）からの直接の申込みでない施設は、設置先の承諾書が必要になります。（承諾書様式は、当選通知の際にこちらからお送りいたします）

7. 応募締切

一次申込み締切 **2026年6月30日（火）**

※全国を9ブロックに割り振り、応募のあったブロック内で「2. 卓球台配布対象施設および配布優先順位」に則して配布するが、応募多数の場合は抽選とする。

※抽選は、事務局で応募者に代わりボール等を用いて行う。

※一次申込みで予定数に達しなかった場合は、別途ご案内のうえ二次申込みを行う。

8. 事務局

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-2 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE

公益財団法人日本卓球協会 草の根ピンポンプロジェクト係 宛

以上